

日本共産党

JCP

第29号

こんにちは

渡辺みのる

です

東村山市議会議員



東村山市議会議員 渡辺みのる活動報告

# 新型コロナ 影響は深刻

## 当事者の視点に立った対策こそ

新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大を受け、2月27日に政府は全国の小中学校、高校、特別支援学校の3月2日から春休みまでの臨時休校を要請しました。

東村山市は、政府の要請とその後、東京都教育委員会からの通知を受けて、保護者や子どもたちにも周知・相談することもなく、全小中学校を3月2日から春休みまで休校としました。

学童クラブは子どもを預かっていましたが、在籍していない子どももい居場所など、課題も残りしました。今後、市民なども交えてこれらの対応が適切だったかどうか、

検証の場を設けることが必要です。日本共産党市議団は、WEBなどを活用してアンケートを実施し、寄せられた意見や要望をもとに市や教育委員会に要望書を提出してきました。

アンケートには、4月から保育園に入所が決まっている保護者が、育児休業を延長した場合の対応が、自治体によってばらつきがあることに対する不安も寄せられました。

共産党市議団として、国の通知に基づいて一律に入所調整を実施することのないように早急に対応するように求めました。新型コロナウイルスによって、

市内経済にも深刻な影響が出ています。学校が休みになったことにより、仕事を休まざるを得ない保護者や、外出抑制による市内事業者の減収など、一刻も早い対策が必要で

す。このようなときこそ、子どもや保護者、当事者の立場に立った対策が必要で

す。保護者への休業保障や事業者への融資など、一定の支援は始まっていますが、フリーランスの方や自営業者、パート・アルバイトなどへの支援はまだ不十分です。感染をこれ以上上げないために、専門家の意見を十分に聞きながら、科学的な見地に立った対策も必要です。

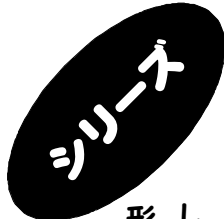
一日も早く、普段通りの生活に戻せるように、みなさんの声を聴きながら一緒に取り組んでいきます。

### アンケートに寄せられた意見・要望(抜粋)

- 客が減っている。
- 保育園の入所を遅らせるために、育児休業の延長を認めてほしい。
- 感染症対策は必要だが、子どもの権利が守られるように対応してほしい。
- 売り上げが減少している。金利の低い融資をしてほしい。
- 必要な事業者にマスクを配布してほしい。
- 消費税を減税してほしい。

WEBアンケート  
はコチラ





# SDGsって何? ②

SDGs (持続可能な開発目標) の17の目標のひとつ目は、「貧困をなくす」です。

日本も含めた世界中で、貧富の格差が深刻になっています。極度の貧困とされる、一日当たり1.25ドル未満で生活している人は、8億人以上いると言われていています。

SDGsでは、2030年までに極度の貧困を撲滅し、各国の定義にあらゆる形態の貧困状態にある割合を半減させるとしています。

また、貧困とは、収入だけでなく、社会保障制度や行政サービス、基本的な権利など、あらゆる場面で脆弱な状態にあることも示しています。

それらも含めて、2030年までに、各国に対して対策を取り、改善することと、すべての人がそれらに自由にアクセスできる環境を整えるように求めています。



お困りのことなどお気軽にご相談ください。

### ■東村山市議団法律相談

場所：東村山市役所 日本共産党控室  
 日時：毎月第1水曜日(月により変更有)  
 ※要予約のため、渡辺までご連絡ください。

### ■東村山市議会3月定例会

2月21日(金)～3月26日(月)  
 2020年度の施政方針にたいする代表質問や各議員の一般質問、20年度の予算審議など、ぜひ傍聴にお越しください。



## 渡辺みのる子育て日誌⑭

子どもたち3人が水ぼうそうにかかった。最初は長女、続いて次女と三女が立て続けに発症。

三女はほとんど発疹が出ずに済んだが、長女と次女は全身に発疹が出てしまった。

長女は何とか発疹をかき壊すことなく我慢していたが、次女はそうはいかない。

もともとアトピーがあり、乾燥しやすい肌に水ぼうそうの発疹が出たものだから、本当にかわいそうだった。かき壊してしまった発疹もあり、あとが残らないか心配だ。

長女の時は私が、次女・三女の時には妻がそれぞれ休みをとり、看病にあたった。

子どものうちにかかれば、大人になってからの心配をしなくていいことは幸いだが、子どもにとってはたまったものではない。

Twitter



Facebook

